

修士論文要旨（平成九年度）

平成九年度に提出された修士論文は、文学研究科国文学専攻四編、同研究科文化財史料学専攻七編、社会学研究科社会学専攻三編の、合わせて十四編で、以下に各論文の要旨を掲載する。

このうち、文化財史料学専攻栗田美由紀の修士論文「暈網彩色の研究」は、補稿しその一部を論文「暈網彩色の色彩効果」として本号に所収、論文要旨は掲載を割愛した。